

## 臨床研究「前縦隔腫瘍の鑑別における PET-CT の有用性の検討」について

筑波大学附属病院 呼吸器外科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究の概要は以下のとおりです。

### ① 研究の目的

前縦隔腫瘍の原因疾患は多岐にわたります。胸腺悪性上皮性腫瘍を疑う場合は手術を考慮しますが、切除不能例や悪性リンパ腫など他疾患が疑われる症例では生検の適応となります。また、腫瘍の悪性度（胸腺腫や胸腺癌）によって、切除範囲や術式も考慮が必要とされる場合があります。しかしながら、画像や血液検査ではこれらの鑑別はときに困難であり、切除後に術前診断と異なる術後診断がつくことがあり、より精度の高い術前診断が求められます。本研究の目的は前縦隔腫瘍症例において、PET-CT の SUVmax 値、腫瘍マーカーと組織型の関連性を評価し、術前診断における有用性を検討することです。

### ② 研究対象者

2012年1月1日-2021年12月31日に前縦隔腫瘍で当科に入院した患者様です。

### ③ 研究期間：倫理審査委員会承認後～2024年3月31日まで

### ④ 研究の方法

前縦隔腫瘍の治療前に PET-CT が施行されており、検査もしくは手術で病理診断が確定した患者様の下記データを抽出します。生検 or 手術後の組織学的診断と上記因子を評価し解析します。

- ①患者様の背景因子（年齢、性別、術式、血液検査データ、腫瘍マーカー、腫瘍径、SUVmax、画像所見等）を後方視的に抽出します。
- ②生検 or 手術後の組織学的診断と上記因子を評価し解析します。

### ⑤ 試料・情報の項目（具体的に記載すること）

情報（年齢、性別、術式、血液検査データ、腫瘍マーカー、腫瘍径、SUVmax、画像所見等）は診療記録から抽出します。

### ⑥ 試料・情報の第三者への提供はありません

### ⑦ 試料・情報の管理について責任を有する者：

筑波大学 呼吸器外科 講師 小林尚寛

### ⑧ 本研究への参加を希望されない場合

患者さんやご家族（ご遺族）が本研究への参加を希望されず、試料・情報の利用又は提供の停止を希望される場合は、下記の問い合わせ先へご連絡ください。すでに研究結果が公表されている場合など、ご希望に添えない場合もございます。

⑩ 問い合わせ連絡先

筑波大学附属病院：〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

所属・担当者名：呼吸器外科 担当 柳原隆宏

電話：029-853-7991（対応可能時間：平日 9 時-17 時）